

■永良部子守唄 元歌：沖永良部島子守唄

◆沖永良部島子守唄：元歌

C Dm Em7 Fmaj7

1. 泣くなくな童 <ナクナクナワラビィー>

G6 Fmaj7 Dm7/G Gsus4 G7

誰が泣きで 言ち よ <ターガナキデイウチヨ>

Em7 Fmaj7 Am7/G Gsus4 G7

泣かなしゆてふどい る <ナカナシュテフドイル>

C Dm Em Em7/D Cmai7

花ぬ 童 <ハナヌワラビィー>

C Dm Em7 Fmaj7

2. いやーがいかな 泣ちゃんてい <イヤーガイカナ ナチャンテイ>

G6 Fmaj7 Dm7/G Gsus4 G7

いった親ぬ ちきゅんな <イッタウヤヌ チキュンナ>

Em7 Fmaj7 Am7/G Gsus4 G7

わーがる親 など て <ワーガルウヤナトテ>

C Dm Em Em7/D Cmai7

かなし むゆる <カナシムユル>

3. 石ぬ上に土ういて <イシヌウイニツチウイテ>

土ぬ上に花ういて <ツチヌウイニハナウイテ>

うりが花咲かば <ウリガハナサカバ>

いやに呉らや <イヤニクヤラ>

* 歌詞の順番は、地域によって違います。

■沖永良部島子守唄：意訳

♪泣かないでおくれ

泣く子は育つと言うけれど

そんなに泣かないでおくれ

花の子供

2. お前がどんなに泣いても
お前の親は（野良仕事なので）来ないよ
私が親かわりになって
可愛がってあげるから

3. 石の上に土もって
土の上に花を植えて
その花が咲いたら
お前にあげるよ